教育相談
第６回

オープン・クローズドクエスチョン

新島学園短期大学
櫻本　和也

★前回の振り返り☆

- 対話のポイントや目的を踏まえたうえで，実際に傾聴を意識しながら実践を行った
- 他者と人間関係を構築するうえで不可欠な共感性の重要性を理解した

☆今回のポイント･到達目標！☆

- 教育相談におけるカウンセリングに関して，代表的な質問技法を用いながら相手の話を聴くことができるようになる

📝コメントメモから📝

- 「同調」と「共感」の違いを意識する必要性
- 区別・線引きすることで自分も相手も大切にすることができる
- 聴く側の立場になった時に活かしたい！
- アドバイスや良いことを言おうとするよりも，話を聴くことに全身全霊を傾けることが大切
- 女性社会でうまくやっていくにはどうしたら？

2. 繰り返し：バックトラッキング

- 話し手が発した言葉の語尾をそのまま繰り返す
- 話をしっかり聴いていないと繰り返しできないため傾聴が促進される

3. 質問技法

- 閉ざされた質問（クローズド・クエスチョン）
- 開かれた質問（オープン・クエスチョン）

Aの会話

- 一問一答形式
  【＝クローズド・クエスチョン】

- 話し手より聴き手の発話量の方が多い

Let's do some role-plays !

- ２人一組でグループをつくり，「話し手」（悩み事の相談をもちかける側）と，「聞き手」（相談を受ける側）を決める
- 聞き手は，相手の悩み事を解決すべく，あの手この手を尽くして「説得」する！！
- 話し手はどんな気持ちになるか内観する

Bの会話

- 話がうまく流れ、広がりを見せている
  【＝オープン・クエスチョン】

- 話し手が「話を聴いてもらえている」という安堵感を感じ、発話量が自然と多くなる

「引き出す」対話の4段階

①【肯定的関心の表明】

相手が話したくなる聴き方をする

何かあった？？
もし私でよかったら話聴くよ
今日はとことん付き合うから

「引き出す」対話の4段階

②【共感的理解の伝達】

相手がもっと話をしたくなる聴き方をする

うん…うん…そうなんだ
先輩，そんなに厳しいんだ…
どんなに気をつけても
怒られるんだね…

「引き出す」対話の4段階

③【具体化への問いかけ】

相手が話をまとめられる聴き方をする

そうか…それはツライよね…
その先輩の怒り方って，
どんな感じなの？

「引き出す」対話の4段階

④【内面化への問いかけ】

相手が自分を見つめられる聴き方をする

そうか…
怒り方がキツいんだ…
せめて，言い方だけでも
何とかしてほしいよね…

Let's do some role-plays ♪

- ２人一組でグループをつくる
- 一方が話し手，もう一方は聞き手を担う
- 「聞き手」は「話し手」が話した内容だけを参考にしながら質問する
- どうしても話が続かない場合に限って，聞き手側から質問してもいいが，基本的には相手の話した内容に基づいて聴く

傾聴とは・・・

- 相手が誰かを責めるのではなく、
  自分を責めるのでもなく、
  ありのままの自分の心を理解できる
  ように援助することである

☆本日の振り返り★

- 聴くポイントを意識しながら，相手の気持ちを受け止めようとする姿勢を忘れない
- 全身全霊で話を聴き，自分自身の内なる声にも耳を傾けることで相互理解が深まることを意識する